

認知機能と立位バランス機能の関連性について



氏名 星文彦 教授

所属 理学療法学科

URL <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=160hoshi>

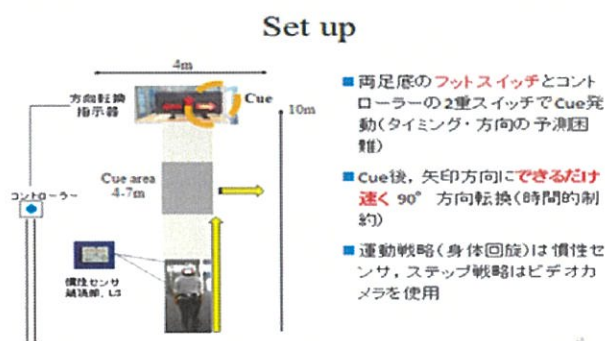
研究分野 リハビリテーション医学、理学療法、運動学、姿勢制御

キーワード 認知機能・立位バランス・歩行障害・方向転換・転倒リスク

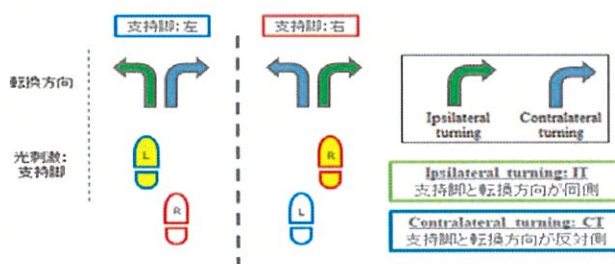
研究シーズの概要

歩行中の障害物回避や方向転換は転倒リスクが高まる。これらの要因を環境認知と運動戦略発起に関わる作業記憶に焦点をあて、歩行中の方向転換課題における反応時間及び運動戦略の解析から立位バランス機能研究を進めている。

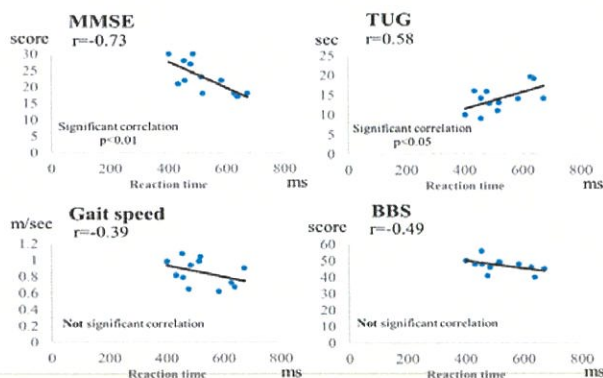
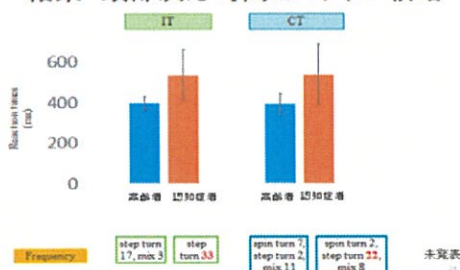
研究テーマ：歩行中の方向転換課題と環境認知機能に関する研究



課題の分類：Turning direction



結果 頭部反応時間とステップ戦略



共同研究・受託研究のご提案

高齢者や中枢神経疾患患者のバランス機能に関する研究
脳トレのバランス機能改善に対する効果検証

頭部反応時間と各評価スコアとの関連性

特定講座のご提案

人生100年時代に向けて、元気に働くために立位バランス機能を考える

アピールポイント

姿勢制御（バランス機能）を認知機能の視点から研究する
キーワード：認知機能・姿勢制御・反応時間・作業記憶・生涯運動発達